

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

食を通じて顧客満足向上させ、人々のより豊かな心と生活の形成に貢献する

グループ営業利益
38億円グループ営業利益
65億円

② 中長期の経営戦略

1. 持株会社体制の確立

業態別事業部門の分社化により責任と権限を明確化。管理機能・店舗開発機能・業態開発機能を持株会社に集約し各業態の管理強化と経営効率を追求

3. インバウンド・海外展開強化

2024年11月12月に牛カツ京都勝牛と牛かつもと村を獲得。インバウンド観光客の取り込みと海外展開に注力

2. 事業ポートフォリオの再構築

2022年7月にサンマルク・バケット・函館市場を吸収合併しレストラン事業部を設立。2024年4月に倉式珈琲を吸収合併し新事業部を立ち上げ

4. 牛カツ事業のシナジー創出

グループインした牛カツ事業とのシナジーにより管理業務効率化・コスト削減・販促手法の転用・出店加速を推進

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ 地政学的リスク長期化と物価高止まりで消費マインド回復が期待し難い状況
- ・ 原材料費・電力料等のコスト増加傾向が継続

② 既存事業の競争力維持

- ・ 高品質かつリーズナブル価格でのサービス提供を重視
- ・ 成熟マーケットにおけるオンリーワン企業を目指し差別化を追求

③ 中長期成長基盤の構築

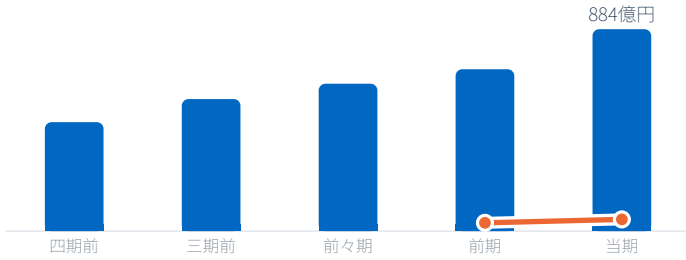
- ・ 実験業態検証後に高収益モデル構築を実現し分社化へ
- ・ 複数事業子会社による有機的な持株会社体制機能の発揮

面接で使えるポイント

- ・ 2029年3月期に営業利益65億円達成を目指す中期経営計画で企業価値拡大に貢献できる人材
- ・ 牛カツ京都勝牛など2024年に獲得した新ブランドのシナジー創出に携わりたい志向
- ・ サンマルクカフェ・鎌倉パスタなど複数業態での既存店売上向上施策に関心を持つ人材

証券コード 3395

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
884億円営業利益率
5.8%財務健康度
36点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 47.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
560万円

小売業内 136位/318社

平均年齢
42.5歳

小売業内 134位/318社

平均勤続
7.5年

小売業内 226位/318社

女性管理職
16.7%

小売業内 94位/250社

男性育休
14.3%

小売業内 170位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)サンマルクホールディングス【3395】：決算情報

